

## 「京都市自転車総合計画 2031（案）」に意見表明 ～自転車安全教育や交通事故防止に向けた各種コンテンツ活用を提案～

日本損害保険協会近畿支部京都損保会（会長：阪口 健太・三井住友海上保険株式会社 京都支店長）では、2026年5月11日付で京都市から公表された「京都市自転車総合計画 2031（案）」に関するパブリックコメントに対し、6月8日に意見表明を行いました。

当支部では、今後も行政や関係機関と協力し、地域の交通安全に資する取組を推進していきます。

### 【パブリックコメントの概要】

京都市では、令和3年10月に「京都市自転車総合計画 2025」を策定し、自転車安全教育やルール・マナー啓発、走行環境整備、放置自転車対策、自転車の利活用の推進などについて、市民や関係機関と連携した取組を進めてきました。本計画が終期を迎えることから、学識経験者や各種団体の代表等で構成される京都市自転車政策審議会及び下部組織である策定検討部会での議論を経て、「京都市自転車総合計画 2031（案）」を取りまとめましたので、皆様からの御意見を募集します。

### 【意見内容の概要】

「京都市自転車総合計画2031（案）」について、賛同します。その上で、以下のとおり、ご提案します。

■「第3章 推進施策」の「2 推進施策と推進事業」の「コンセプト1 つたえる 安心・安全な利用の推進」の「推進施策1：ライフステージやニーズに応じた自転車安全教育の推進」及び「推進施策2：自転車利用ルールの周知・啓発」（P7）については、日本損害保険協会において、以下のコンテンツを提供していますのでご活用をご検討ください。

- ・「知っていますか？自転車の事故～安全な乗り方と事故への備え～」

本冊子は、国が定めた「自転車安全利用五則」を中心に、自転車を運転するときのルールや基本的なマナーなどについて、わかりやすくまとめています。また、自転車事故に備える保険や過去における自転車事故による加害事故例を掲載しています。

([https://www.sonpo.or.jp/report/publish/koutsu/trf\\_0002.html](https://www.sonpo.or.jp/report/publish/koutsu/trf_0002.html))

- ・「自転車事故の実態と備え」

本チラシは、自転車事故の実態や過去における自転車事故による加害事故例、安全運転のための交通ルール、自転車事故に備える保険などを解説しています。

(<https://www.sonpo.or.jp/about/useful/jitensya/ctuevu0000005j2p-att/jitensyasonae.pdf>)

- ・「講師派遣のご案内」

損保協会では、学生・消費者の皆様にご理解いただくために講師派遣事業を行っています。自転車事故防止に関する講演会、勉強会、研修会等も利用可能です。なお、講師の講演料・交通費はすべて損保協会が負担します。

(<https://www.sonpo.or.jp/education/others/instructor/>)

■「第4章 計画の推進に向けて」の「2 評価・点検」の「(2) モニタリング指標」における自転車事故の「約7割が交差点で事故」（P12）とのデータから分るとおり、交差点の交通事故の防止・軽減は喫緊の課題であり、日本損害保険協会において、以下のコンテンツを提供していますのでご活用をご検討ください。

- ・「全国交通事故多発交差点マップ」

交通事故の防止・軽減を目的として、都道府県ごとに人身事故件数ワースト5交差点の特徴や件数の多い事故類型の主な要因・予防策等を紹介しています。

(<https://www.sonpo.or.jp/about/useful/kousaten/2024/>)

<京都府の事故多発交差点一覧>

(<https://www.sonpo.or.jp/about/useful/kousaten/2024/26/index.html>)